



# 涼を味わう七夕ゼリー作り～失敗も笑顔に～

わがじょうぼうでは季節を感じる体験を行いました。七夕にちなみ、涼やかなゼリーづくりの企画を実施。

青色のゼリーや水色のゼリーを作り、見た目も涼やかなゼリーを作ろうとしたのですが、まさかの展開が続きました。そんなトラブルに翻弄されながらも、ゼリーづくりに挑んだメンバーたちの想をお伝えします。

・七夕ゼリーを作りました！と言いたいところですが、トラブルが発生してしまいました。綺麗に色付けしたゼリーを透明のサイダーゼリーに入れて七夕ゼリーにする予定が、色付きゼリーがなかなか固まらなかつたので、冷蔵庫に入れて一週間冷やした状態にしていましたところ、カビが生えてしまいました。とても残念でしたが、サイダーは残っていましたのでサイダーゼリーだけでも作りました。



「料理は科学」とよく言われますが、

それを実感できた瞬間でした。



取りながら、参加者が協力してシロップづくりに挑戦。下処理から瓶



をおいしく補給し、体調を整えるねらいです。

当団は、旬の梅を手に取りながら、参加者が協力してシロップづくりに挑戦。下処理から瓶

詰めまでの作業を、和やかな雰囲気の中で進めました。以下は、参加された方の感想です。



仲間がクラッショゼリーにしてくれたことで、キラキラ光る透明ゼリーが完成しました。



夏の農園活動に備えて――

本格的な夏の訪れまで、あと少し。近年の夏の暑さは異常とも言える厳しさで、わがじょうぼうの農園活動もその影響を大きく受けています。日陰のない畑で、風もほとんど感じられない中での活動は、猛暑日には十分が限界。雑草取りや水やりといったちょっとした作業でも、すぐに汗びっしょりになります。

こうした環境下でも安全に活動できるように、これまで、スポーツドリンクと塩分タブレットを用意していましたが、今年は新たに、熱中症対策のひとつとして「梅シロップづくり」を企画しました。自分たちで作った梅シロップを農園活動の前後に飲むことで、水分と塩分

・梅シロップづくりは家で何度もチャレンジしたことがあったのですが、みんなでやると楽しくあつという間にできました。少しずつ梅シロップになつていくのが楽しみです。

・毎年この時期に梅仕事をしたいと思っていて、なかなか材料をそろえられてこなかつたので、わがじょうぼうで作ることができてよかったです。メンバーに梅の下処理の仕方を教えてもらえたので、スマーズにでもました。出来上がりが楽しみです。

今回の梅シロップづくりは、熱中症予防という目的に加え、季節を感じながらみんなで協働する楽しさ、そして完成を待つワクワク感をもたらしてくれました。完成したシロップは、夏の農園活動にしつかり役立てていきます。



当団は、旬の梅を手に取りながら、参加者が協

力してシロップづくりに挑戦。下処理から瓶

# 梅シロップで、熱中症対策を万全に！

# 香りで守る、夏の烟時間 虫対策

夏の農園で問題になるのは、暑さだけではありません。暑さとともにやつてくるのが、あのいやーな虫たちです。汗だくで作業していると、「ふーん」と音を立てて近づき、まるで【餌が来たぞ】とばかりに群がってきます。作業が終わるころには、あちこちにかゆみの痕が…。そんな虫たちへの対策として今年は手づくりの虫よけスプレーと蚊取り線香づくりに取り組みました。

ハツカ油や無水エタノール、精製水を使つたスプレー、粉を練つて型に詰める蚊取り線香づくり。素材に触れながら作る工程は、まるで理科の実験や工作のようで、参加者それぞれにとつて思い出深い体験となりました。

ここからは、実際に参加されたメンバーの声です。

・私は虫よけスプレーを家でも作つたことがあったので、今回はクローブという香辛料入りに挑戦しました。クローブを碎くのは少

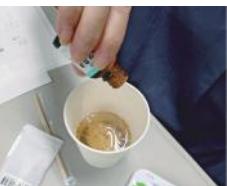




フレーを家でも作ったことがあったので、今回  
はクローブという香辛料入りに挑戦しました。

りに取り組みました。ハツカ油や無水エタノール、精製水を使つたスプレー、粉を練つて型に詰める蚊取り線香づくり。素材に触れながら作る工程は、まるで理科の実験や工作のようで、参加者それぞれにとつて思い出深い体験となりました。

立って近づき、まるで【餌が来たぞ】とばかりに群がってきます。作業が終わるころには、あちこちにかゆみの痕が…。そんな虫たちへの対策として今年は手づくりの虫よけスプレーと蚊取り線香づく



ので効果があつたと思いたいです。

作りに参加し、そのことを家族に話した  
といい、「家でも作ってほし」と頼まれ、  
実際に家族に振る舞つたそうです。少し  
照れながら、そのエピソードを話していく  
されました。その後は料理の機会がなかつ  
たようですが、この日は午前中から来所



「家では料理をほとんどしない」と話していたメンバー。

に調べておいたレシピをもとに、だしを薄めた液体や水溶き片栗粉を作り、卵液と混ぜ合わせました。



シンプルながらも定番の  
「ウインナー」です。  
まずは近くのスーパー  
へ買い出しに行き、食材  
と調味料を調達。わか  
ぼうに戻つてから、事前

しておらず、午後も活動に参加する予定だつたため、「お昼」はんをどうしようか」と悩んでいた様子でした。そんな中、「せつかくだから、自分で作つてみようかな」と本人が決意。私は、その挑戦をそつと覗いていました。

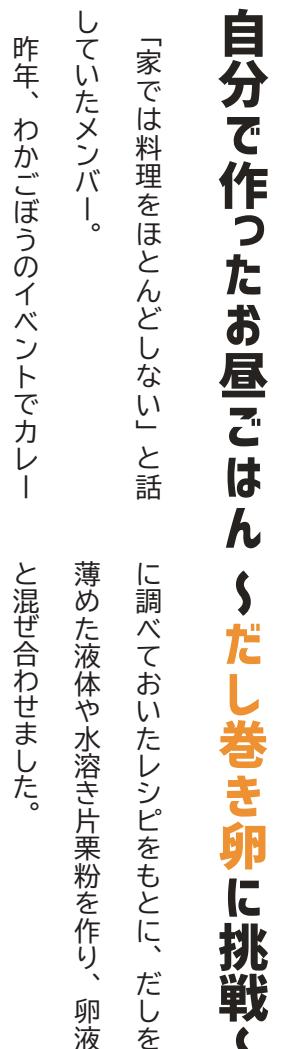
・今日は、何十年ぶりかにお昼「お昼」飯を自



【味の薄い  
だし巻き卵】が出来上がったのですが、  
ワインナーと一緒に食べたり、醤油をかけたりして工夫しながら美味しくいただ  
きました。

と「丘穀粉」だけ。塩や  
醤油を入れていなかった

A woman in a white shirt is holding a white plate with a yellow omelette on it. To her left, on a table, is a small white plate with a piece of omelette and a small glass bottle with a red cap. The background shows a dark room with some furniture.



# 就労準備支援事業

## わかごぼうってどんなところ?

「働きたいけれど、今すぐ働くことはむずかしい」

そういった悩みを抱える人が集まり、

わかごぼうでの活動を通して、**働くための準備**をする場所です。

どんな人が参加しているの?

働きたいけど不安がある

生活リズムが乱れている

お仕事や学業から離れている

ブランクがあって不安がある

少しずつ社会参加を目指したい

コミュニケーションが苦手

様々な悩みを抱えている方が参加しています。

わかごぼうに参加することで

人と話す練習ができる

人との繋がりができる

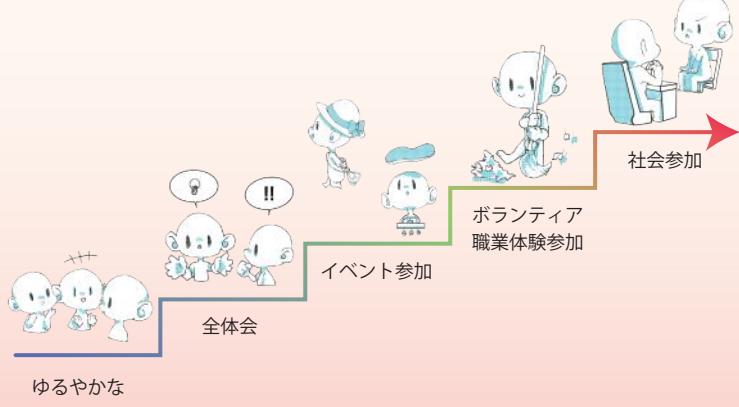
失敗を恐れず挑戦できる

自分を変えることができる

お問い合わせ・参加申し込みは

**072-973-6210** までご連絡ください。 受付時間:9:00-17:00 (祝日除く月~金)

### 活動参加イメージ



ゆるやかな  
会話

※ステップアップする期間は利用者毎にペースが違います



開催場所:わかごぼう 八尾市南本町7-6-23

※JR八尾駅から徒歩15分なので自転車推奨